『動物行動研究から探る ヒトのこころの世界』

山田ゼミ

毎月１回土曜日
９：３０〜１１：３０

概要

日本動物心理学会監修で出版された「動物心理学入門」を購読し、ヒトと動物のこころの共通性や違いについて学び、ヒトのこころの本質について議論します。また動物を対象とした実験心理学的研究についても、その手法や最近の知見について紹介します。

目的

日本動物心理学会監修「動物心理学入門」(有斐閣)を教科書として使用します。あらかじめ各節(例えば第１章は４節で構成させれています)の担当者を決めておき、各ゼミでは担当者による発表と教員による解説、そして全員による議論を行います。

メッセージ

ペットであるイヌやネコに「こころ」があると思う人は多いと思いますが、では害虫であるゴキブリや蚊に「こころ」はあると思いますか？動物とヒトの行動における共通性と違いについて学んでいくことで、「人間とは何なのか」について考えてみましょう。

山 田 一 夫（やまだかずお）
筑波大学人間系教授
博士（心理学）

研究テーマ：ラットを用いた学習・記憶の神経メカニズムの研究、統合失調症や薬物依存症、ギャンブル依存症の動物モデルなど。

放送大学茨城学習センター